

2022年度国民体育大会夏季大会水泳（競泳・OWS）競技 兵庫県選手団代表選手選考について

2022年度とちぎ国体夏季大会水泳（競泳・オープンウォータースイミング）競技兵庫県代表選手の選考基準を下記の通りとする。

1 競泳選手代表選考として、以下を条件とする。

- (1)：2022年兵庫県選手権水泳競技大会（2022年6月11日～12日開催予定*以下県選手権）において、国民体育大会水泳競技大会（以下国体）競技種目にエントリーをしていること。
- (2)：今年度は、2022年3月以降の下記に記載している選考指定競技会において、国体参加標準記録を突破している選手の、コンバインドランキングで兵庫県代表選手を選考する
 - *国体参加規約に則り、選手42名以内（かつ男子選手は24名以内・女子選手は23名以内）で編成し、個人種目に出場しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとする
 - *指定競技会での国体選考対象種目は、県選手権エントリー種目のみとする
 - *2022年度(公財)日本水泳連盟が定める国際大会競泳日本代表派遣選手は、県選手権（及び指定競技会）へ出場していなくても、とちぎ国体出場権を与える（県選手権へは国体出場種目で必ずエントリーをすること）
- (3)：リレー要員の選考は上記人数枠の中で、県選手権（及び指定競技会）の当該種目上位者より選考する。

*個人競技の予選・決勝記録を対象とし、リレー競技の第一泳者正式記録は対象としない

～選考指定競技会～

全区分共通（成年・少年A・少年B） ・国際大会代表選考会・日本選手権水泳競技大会

・兵庫県選手権水泳競技大会

成年

・学生選手権水泳競技大会（各地区日本学生選手権予選会）

少年

・兵庫県中学校選手権水泳競技大会 ・近畿高等学校選手権水泳競技大会

2 OWS（オープンウォータースイミング）代表選手選考として、以下を条件とする。

ひめじ家島オープンウォータースイミング2022（5km トライアル、一般は問わない）を選考大会とする。

完泳者上位より選考する（大会中止時等は、今年度、昨年度のOWS大会の実績より総合的に判断し選考する）。

*2022年度(公財)日本水泳連盟が定める国際大会OWS日本代表選手（内定者含む）は、選考大会へエントリー出場していなくても、代表選手の力を十分に有するとしてとちぎ国体OWS代表権を与える。

HP→ <https://ieshima-ows.com/>

3 公的な理由又は競技会が重複している等により、選考大会に出場出来ない場合は、当該競技会の申込みまでにその理由書（責任者の署名捺印のあるもの）を提出しなければならない。

なお、重複競技会の記録を参考記録とする。

*理由書には、公的な理由又は重複競技会名・出場種目を記載すること（なお、競技会出場者は、その競技会終了後の翌日までに、(一社)兵庫県水泳連盟にメール又はファックスにて結果を報告すること）

4 成年の候補選手は、ふるさと選手（体育協会指定）制度を活用し、(一社)兵庫県水泳連盟に申請する。

*兵庫県選手権大会申し込み時に添えて提出、ひめじ家島オープンウォータースイミング2022出場者は申し込みと同時期に連盟事務所へ郵送のこと。

*申請のない選手は、本国体への参加意志がない者とし、選考対象としない

5 代表選手として選考された者は、兵庫水泳界の代表として優秀な成績をあげられるよう大会まで各自、または(一社)兵庫県水泳連盟主催の練習会・強化合宿に積極的に参加し、鍛錬に励むこと。

6 代表選手については、(公財)日本水泳連盟の選手行動規範を遵守し、兵庫県代表選手としてふさわしい者を選考する。

7 選考方法は、本国民体育大会で入賞可能な成績の者を優先させる。

国体選手選考委員会が推薦し、(公財)日本水泳連盟の審査を得て、当委員会で決定する。

以上